

# 年末年始業務運行対策に関する 労使間の意思疎通実施

## 未来



全労協・郵政産業労働者  
ユニオン長崎中郵支部  
機関紙「みらい」  
NO. 4403  
23年12月1日(金)  
Tel・Fax 095-828-1953  
文責 支部書記長

おはようございます。  
2024年用年賀はがきの当初発行枚数は、昨年より約12%の約14.4億枚。15年連続の減少で、ピークだった2003年の約3割強となりました。  
この年賀はがきとお歳暮などゆうパックの引き受け・配達を中心とした11月下旬から年明け1月上旬までの繁忙期を、年末年始繁忙(以下、年繁)と呼んでいます。  
長中局支部は11月24日、会社とのコミュニケーション・ルールに基づく「年末年始業務運行対策に関する労使間の意思疎通」について、事前の意思疎通を行いました。この意思疎通は、毎年の年末年始前に、職場労使委員会の窓口において事項の説明のほか、業務運行や営業活動を効率的かつ効果的に推進する立

場から建設的な意見交換を行うものです。  
今年度の年末始業務運行では、郵便サービスの見直しに伴うオペレーションの変更があった昨年ほど大きな変更点はない模様です。しかしヤマト運輸との協業に伴う「ゆうパケット」の取扱数が、昨年より増加すると予想されるなど、日々の業務運行を支障なく回すという事に重点が置かれる気がします。

今年度の年賀郵便物・

項目	引受物数	持出総物数
年賀郵便物 【12/15(金)~1/7(日)】	215万5千通 (前年 236万3千通)	138万1千通 (前年 150万8千通)
ゆうパック 【11/24(金)~12/31(日)】	3万8447個 (前年 3万7327個)	10万7321個 (前年 10万8076個)
ゆうパケット 【11/24(金)~12/31(日)】	1万785個 (前年 1万1084個)	6万4294個 (前年 5万7663個)

ゆうパックの予想総物数及び流れの予想は表の通りです。ゆうパックは引き受けが103%、配達が99.3%と前年度とほぼ同数です。ただ今年度は持出のピークが12月21日と例年より一週間ほど遅くなっています。  
またゆうパケットは配達が111.5%と前年度より一割以上増加する見込みです。



項目	引受ピーク		持出ピーク	
	月日	物数	月日	物数
年賀郵便物	12/25(月)	20万4千通	/	/
ゆうパック	12/8(金)	1,389個	12/21(木)	4,344個
ゆうパケット	12/14(木)	400個	12/14(木)	2,404個

この他、臨時収集便、収集便増強を例年通り計画。年賀郵便物の元旦打ち便も例年通り(大長下り4便)。局前ポスト開箱は午前2時20分と説明がありました。  
郵便部から集管部への年賀2パスについては、昨年と同じく12月26日・29日・30日・31日の4回。  
支部からは、前年度より年賀郵便物は1割減少しているが、ゆうパケットは増加している。総体

また長中局に対して、10月30日に提出した年繁要求書については、「誠意ある回答を行うため、整理中」との回答があり、早期の回答を求めました。回答があり次第報告します。  
年繁業務に対して皆さんも疑問・不安に思う事柄があると思います。郵政ユニオンに相談して下さい。一緒に職場環境・労働環境の改善を図りましょう。



特別条項については安易に使用することは無いとのことだが、例年一部の社員に超勤が偏り上限近くになる。業務運行指示と超勤時間の管理をしっかりと行うこと、と申し入れました。

